

2 各教科の地震・津波防災に関する授業内容

津波防災教育を実施するための授業時間を特別に用意しなくても、各学年の教科の中には、地震・津波・防災に関連する授業の内容があります。ここでは、それらの授業単元をピックアップするとともに、そこでどのような内容を見童・生徒に教えることができるのかを取りまとめました。また、授業で教える際に必要となる知識等については、資料を整理してありますので、そちらも参考にしてください（4章に資料一覧をとりまとめています）。

2.1 小学校低学年

教科	単元	指導方法案（地震・津波防災との関連のさせ方）
生活 [上]	みんななかよし がっこう たんけん こうてい たんけん	・学校内のいろいろな場所にいるときに地震が発生したらどうするのかを教える。
生活 [下]	なかよしひろかれ もっとまちをしりたいね みんなでつかうばしょ みんなのためのくふう	・避難場所や記念碑等、避難標識などをさがしてみる。 ・過去に津波がどこまできたのかを確認したり、絵地図づくりをしたりする。
算数 [2年]	ながさをはかろう	・津波の高さを用いて、単位の変換に関する問題を作成。 「津波の高さは尾鷲湾で5メートルになるらしい。では、5メートルは何センチメートル？」

2.2 小学校中学年

教科	単元	指導方法案(地震・津波防災との関連のさせ方)
社会 [3・4年]	一 もっと知りたいみんなのまち 1. まち探検をしよう	・ 避難場所や避難経路、石碑などの確認。
社会 [3・4年]	一 もっと知りたいみんなのまち 1. 私たちの市の様子	・ 海と山にかこまれた尾鷲市、「おいしい魚はたくさんとれるけど、津波が来る」ということを教える。
社会 [3・4年]	5 安全な暮らしとまちづくり	・ 震災による火災の話から発展させて、今後、尾鷲市にも大きな地震が来ることを教える。
社会 [3・4年]	四 さぐってみよう昔の暮らし 1. 昔の暮らし まちに残る昔を調べよう	・ 過去の津波による被災状況を教える。 (東南海地震、チリ津波等)
社会 [3・4年]	8 わたしたちの県のまちづくり 3. 県の地図を広げて	・ 沿岸地域の地形やその特徴として、地震や津波が多いことを教える。
算数 [3年]	2 時ごとと時間のもとめかた	・ 津波の到達時間を用いて、単位の変換に関する問題を作成。 「津波は何度もくるので、避難したら3時間はそのままじっとしていることが必要です。では、何分でしょうか？」
算数 [3年]	11 長さをはかろう	・ 津波の長さを用いて、単位の変換に関する問題を作成。 「津波は普通の波とちがって、長さが0キロメートルもあります。では、何メートルでしょうか？」
算数 [3年]	18 重さをはかろう	・ 津波のものを動かす力の大きさを用いて、単位の変換に関する問題を作成。 「津波が持つ力の大きさは、0トンくらいあるらしい。では、何キログラムでしょうか？」
国語 [3年]	よい聞き手になろう	・ 津波を体験した人の話を聞く。感想を書く。
国語 [4年]	新聞をつくろう	・ 仕事リーフレットをつくろう ・ 消防士や警察、市職員など、防災に携わる人たちの記事を書いてみる。

2.3 小学校高学年

教科	単元	指導方法案（地震・津波防災との関連のさせ方）
社会 [5年]	4 暮らしを支える情報	・防災行政無線の役割、津波警報や注意報について教える。
社会 [5年]	4 食料生産を支える人々 水産業のさんか地域をたずねて	・「海沿いで魚はたくさんとれていいけど、地震や津波の危険もある」ことを教える。
理科 [5年]	5 台風と天気の関係 6 流れる水のはたらき	・洪水や津波から街を守るための施設として、護岸工事や防潮堤工事がおこなわれていることを紹介する。
国語 [5年]	百年後のふるさとを守る	・発展として、地域の防災まちづくりについて考える。
国語 [5年]	学習を広げる ニュース番組作りの現場から	・「ここでは有珠山の噴火をニュースにしたときのお話でしたが、津波がきたらどんな内容のニュースになるでしょうか?」といった感じで発展させる。
算数 [5年]	12 百分率とグラフ 比べ方を考えよう	・東南海地震などの発生確率を用いて、問題を作成。 「〇〇地震は今後 80%の確率で発生するといわれています。これを小数にしたらいくつ?」
算数 [5年]	5 単位あたりの大きさ 比べ方を考えよう 2. 速さの表し方	・津波の速さを例にした問題を作成。 「津波は陸上では、秒速〇メートルです。海岸から〇メートル離れた A 君の家まで、津波は何秒できますか?」
保健 [5年]	2 けがの防止 4. けがの手当	・地震がきたら、どんなけがをする可能性があるのか、またそれを防ぐためにはどうしたいのかを考えさせる。
家庭 [5年]	3 おいしいね 毎日の食事 2 ご飯とみそ汁を作ろう	・地震や津波が発生した場合には、「炊きだし」といって、避難場所で自分たちが食事をつくる必要があることがあることを伝える。 ・調理実習中や料理中に地震が発生したときの対処方法を教える。
家庭 [5年]	4 物を生かして住みやすく 2 身の回りを使いやすくしよう	・活動例として、「地震から身を守るためのくふう」を考える
社会 [6年]	5 暮らしと政治を調べてみよう 1. 人々の願いとまちづくり	・災害時の政治のはらたきとして、被災者支援等を教え、過去の震災の被害や復興までの道のりを教える。 ・地域の防災まちづくり活動を紹介する。
社会 [6年]	郷土史、尾鷲の歴史	・過去の津波被害を教える。
理科 [6年]	5 大地のつくりと変化 地しんによる大地の変化	・地震のしくみと被害の様子を教える。 ・地震の後には津波が来るということを確認する。
理科 [6年]	その他	・実験中に地震が発生した場合に起こりうる事故とその予防や対応の仕方を教える。
家庭 [6年]	よりよい生活をめざそう 地域とのつながりを広げよう 2. 自分にできることをやってみよう	・地域の人から過去の津波被害を聞いてみる。 ・いざというときに、何ができるのかを考える。

2.4 中学校

教科	単元	指導方法案(地震・津波防災との関連のさせ方)
社会 [地理]	第2編 日本のさまざまな地域 第4章 身近な地域の調査 2. テーマを決めて調査計画を立てよう	・“尾鷲と津波”、“紀州沿岸と地震”などのテーマで調査を企画する。
	第2編 日本のさまざまな地域 第2章 世界から見た日本のすがた 1節 世界から見た日本の自然環境 5. 自然災害と防災への取り組み	・対策として、紀州の湾口防波堤や緊急地震速報、避難勧告・指示などを教える。
社会 [歴史]	第6章 二度の世界大戦と日本 1節 第一次世界大戦と日本 7. 新しい文化と生活	・関東大震災の記述から、今後、災害が発生した際に起こりうる社会問題について教える。
社会 [公民]	第1章 わたしたちの生活と現代社会 3節 現代社会の見方や考え方 1. 社会集団の中で生きるわたしたち	・災害時には、高齢者や年少者を助けることが必要であることを教える。
理科 [2分野]	2章 大地がゆれる ①地震のゆれはどのように大地を伝えるのだろうか ■地震による災害 ②地震はどのようにして起こるのだろうか	・プレートテクトニクスに関連させて、津波の発生メカニズムや三南海プレートで津波が多い理由を教える。
数学 [1年]	3章 方程式 2節 1次方程式の利用 ① 1次方程式の利用	・津波避難を例に、速さ、時間、道のりに関する問題を作成。 「尾鷲湾では地震発生後20分で津波がやってくると想定されている。地震発生後、何分までに避難を開始すれば、無事に避難することができるでしょうか？」
数学 [2年]	2章 連立方程式 2節 連立方程式の利用 ① 連立方程式の利用	・津波避難を例に、速さ、時間、道のりに関する問題を作成。 「避難する際に、おばあちゃんの家へ寄っていくことにしました。無事に避難するためには、地震発生後、何分までに自宅を出発し、おばあちゃん宅から何分以内に避難しなければならないでしょうか？」
数学 [3年]	5章 相似な図形 1節 相似の図形 ③ 相似の利用	・比率を求める問題を作成。 「(建物と津波が写っている写真を用意し) 建物の高さ0メートルである。このとき津波の高さは？」
数学 [3年]	6章 三平方の定理 2節 三平方の定理の利用 ① 三平方の定理の利用	・避難距離に関する問題を作成。 「地図上の直線距離だと0メートルである。しかし、自宅と避難場所には0メートルの標高差がある。避難する際の道のりは何メートルになるか？」

教科	単元	指導方法案（地震・津波防災との関連のさせ方）
保健	3. 傷害の防止 ④ 自然災害に備えて ⑤ 応急手当の意義と基本 ⑥ ぎずの手当	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時に起こりうるけがや、それを防止するための対策について教える。 ・救命救急法（心肺蘇生法、AEDなど）を教える。
家庭	C 衣生活・住生活と自立 ② 快適に住まう 2. 安全な住まい ②災害への備え	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に対する家屋の安全対策（家具の固定など）や非常持ち出し品として用意しておくものを教える。
家庭	C 衣生活・住生活と自立 ③ 生活を豊かにする物をつくる 2. 布を用いた物の製作 ② 製作して、活用しよう B 食生活と自立 ③ 調理をしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・防災頭巾をつくる。 ・調理実習を炊き出し訓練としておこなう。

2.5 全学年共通

教科	指導方法案（地震・津波防災との関連のさせ方）
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読書についての発展学習で、津波に関する図書を読む ・ 津波関連図書を読み、作文活動や感想を書く ・ レポートを書く学習で、津波や防災を題材とする ・ 津波や防災をテーマとした新聞づくり
英語	<ul style="list-style-type: none"> ・ Tsunami に関する図書や資料をテキストとして用いる ・ ニュースの和訳・英訳 ・ 英語版マニュアルづくり
道徳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生命の尊厳 ・ 郷土愛 ・ 田老万里の長城 ・ 稲村の火
美術	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災ポスターづくり ・ 避難経路図づくり
総合	<ul style="list-style-type: none"> ・ 津波パンフレット、防災マップづくり ・ 体験者からの聞き取り、地域の津波痕跡調査 ・ 演劇
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難訓練 ・ 長期休み前の注意